

平成 28 年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域の人材が地域で学び地域で活躍する風土醸成事業
事業主体 (連絡先)	(公財)上伊那産業振興会 伊那市西箕輪 2415-6 電話 0265-76-5661
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	3,890,244 円 (うち支援金 : 2,508,000 円)

事業内容

地域の人材が地域で活躍出来る基盤を築くことにより、将来の上伊那全体の発展と人口減少の抑制に貢献することを目的として取り組みました。

- 1、環境出前授業 小学 7 校、1 クラブ、406 名参加
- 2、子供科学工作教室 小学性 79 名、スタッフ 50 名参加
- 3、人材ふれあいフェア
 - ・オープニング講演
 - ・企業の製品、取り組みの展示
 - ・高校生の活動紹介
 - ・ものづくり体験教室 5 コース
 - ・工科短大見学会 など 480 名参加
- 4、人材育成研修
 - ・改善、経営強化、技術習得などをテーマ
 - ・9 講座、16 日、計 103 名参加



事業効果

- 1、環境出前授業
 - ・実習や講義により、楽しみながら環境やエネルギーのこと、地域社会のことを学べた。小学生数は対前年 40%増。
- 2、子供科学工作教室
 - ・ものづくりを体感出来たと共に、企業や高校生が協力し合えた。小学生数、対前年 10%増。
- 3、人材ふれあいフェア
 - ・工業系に限らず 10 校もの高校・中学と、企業、団体など計 45 のブースや 5 つの体験コースで交流が図れた。
 - ・南信工科短大や地域への意識が高められた。
- 4、人材育成研修
 - ・中小企業の自社で対応出来ない人材育成を支援できた。対前年 4 講座増。受講者 11%増。
- 5、全体
 - ・総合的な人材育成への気運と素地が出来た。

人材ふれあいフェア

人材育成研修

【目標・ねらい】

- ①若者や住民に、地域の産業、取り組み、魅力などを再発見してもらう。
- ②ものづくりや科学技術の楽しさや大切さを知り、将来の進路を見つける。
- ③教育の拠点としての南信工科短大を知ってもらう。
- ④地域への人材の定着。

自己評価【 A 】

【理由】

いずれの活動についても下記の結果であったため、A と評価する。

- ・当初の予定通りやり遂げた。
- ・予想以上の参加が得られた。
- ・スタッフ、参加者、いずれからも喜ばれ、今後の継続を期待された。

今後の取り組み

来年度以降もしっかりと継続させていく。特に、より多くの参加者を得るための工夫を図ることと、各種団体、機関、グループとベクトルを合わせた活動にしていけることに尽力し、地域の人材が地域で学び地域で活躍できる環境の構築と風土づくりを促進していく。